

<システム装置および  
内蔵オプション編>

・プロセッサ・メモリー  
拡張ボード・内蔵デバイス等

外付けオプション編

<ラックキャビネット編>

・ラック・ディスプレイ(ラックタイプ用)  
・UPS(ラックタイプ用)

## 2.6.7 大型テープライブラリ装置

適応機種		
標準モデル	xL1モデル	RS440 AL1/CL1
	xL2モデル	RS440 AL2
	xMモデル	TS10-h HM/LM/MM/JM/KM, TS20 AM/EM/FM/BM/CM/DM, RS110-h HM/KM/LM/MM, RS210 AM/BM/DM/EM/CM, RS210-h HM/KM/JM, RS220 AM/DM/CM, RS220-s TM/SM/UM/VM, RS220-h HM/KM/JM
		RS440 AM
	xM1モデル	TS10-h HM1/LM1/MM1/JM1/KM1, TS20 AM1/EM1/FM1/BM1/CM1/DM1, RS110-h HM1/KM1/LM1/MM1, RS210 AM1/BM1/DM1/EM1/CM1, RS210-h HM1/KM1/JM1/LM1, RS220 AM1/DM1/CM1, RS220-s TM1/SM1/UM1/VM1, RS220-h HM1/KM1/JM1/LM1
	xM2モデル	TS10-h HM2/KM2, TS20 AM2/CM2, RS110-h HM2/KM2, RS210 AM2/BM2, RS220 AM2, RS220-s SM2/TM2, RS210-h HM2/LM2, RS220-h HM2/LM2, NS220 AM2, NS220-s TM2/SM2
	xNモデル	TS20 AN/BN/CN/DN, RS210 AN/BN, RS220 AN/BN, RS440 AN/BN, RS110 AN/BN/CN/DN/FN, NS110 AN/BN/CN/DN
	xN1モデル	RS210 AN1/BN1, RS220 AN1/BN1, NS220 AN1, RS440 AN1/BN1, RS110 AN1/BN1
	xN2モデル	RS210 AN2/BN2, RS220 AN2/BN2, NS220 AN2, TS20 AN2/BN2/CN2/DN2
	長期保守対応モデル	xM1モデル
xNモデル		TS20 AN, RS210 AN, RS220 AN
xN1モデル		RS210 AN1, RS220 AN1, RS110 AN1
xN2モデル		RS210 AN2/BN2, RS220 AN2/BN2, TS20 AN2

●大型テープライブラリ装置に関する問い合わせ先  
(株)日立製作所 情報・通信システムシステム&サービス部  
ICT事業統括本部 サービスプラットフォーム事業本部  
IoT・クラウドサービス事業部 IT基盤ソリューション本部  
基盤サーバ部 バックアップ相談窓口  
TEL:080-5537-3252(直通)/080-6623-9085(直通)  
又は TEL:0463-88-8251(直通)  
出来るだけメールで問い合わせ願います。  
E-mail:tapelib@ml.itg.hitachi.co.jp

●777リケーションによる構成確認の問い合わせ先  
・Arcserve Backup  
(株)日立製作所情報・通信システムシステム&サービス部 ICT事業統括本部  
サービスプラットフォーム事業本部 IoT・クラウドサービス事業部 ビッグデータ本部  
システムデータリケーション部 第6G TEL:045-826-8569(直通)  
出来るだけメールで問い合わせ願います。  
E-mail:arcserve-soft@itg.hitachi.co.jp  
・JP1/VERITAS BackupExec, JP1/VERITAS NetBackup  
(株)日立製作所情報・通信システムシステム&サービス部 ICT事業統括本部  
ITプロダクト統括本部 ソフトウェアサービス開発本部 システム管理ソフトウェア設計部  
第5G TEL:045-862-8406(直通)  
出来るだけメールで問い合わせ願います。E-mail:v\_sb@itg.hitachi.co.jp

<システム装置および  
内蔵オプション編>  
・プロセッサ・メモリー  
拡張ボード・内蔵デバイス等

外付けオプション編

<ラックキャビネット編>  
・ラック・ディスプレイ(ラックタイプ用)  
・UPS(ラックタイプ用)

システム装置

表記の価格は、希望小売価格(税別)です。

・Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012環境では、  
ARCServe r16.5又はJP1/VERITAS Backup Exec 2014のみ  
でのサポートとなります。

## 大型テープライブラリ装置 L18/500

【[光ケーブル]での単体接続:FC直結接続】LTO4ドライブ(4GbpsFC)搭載モデル

FCスイッチ経由による接続は個別見積となります。

Fibreケーブル(LCコネクタ-LCコネクタ)  
(GV-LT1LL02NA) [2m] ¥14,000※  
(GV-LT1LL05NA) [5m] ¥15,000※  
(GV-LT1LL15NA) [15m] ¥19,000  
(GV-LT1LL50NA) [50m] ¥100,000  
(GV-LT1LL100NA) [100m] ¥150,000  
※同一ラック内のみ接続可  
・FibreケーブルはL18/500本体(ロボット部)1本+ドライブ数分必要です。



大型テープライブラリ装置  
基本モジュール(ラックマウント:8U)  
(GV-FT1L500B50HA) **完売しました。**

最小構成  
・2ドライブ固定  
・49 スロット  
・非圧縮時記憶容量:  
LTO Ultrium4:39.2TB

最大構成  
・2~18ドライブまで搭載可  
・529 スロット  
・非圧縮時記憶容量:  
LTO Ultrium4:423.2TB(529 スロット  
時)

下記機能を使用する場合別途ソリューションが必要になります。  
・ライブラリ論理分割機能  
・ロボット制御バス冗長接続機能

オプション選択 (必須ではありません)

ドライブ拡張モジュール(ラックマウント:8U):最大4モジュールまで  
(搭載ドライブベイ4ドライブ、搭載スロット84スロット)  
(GV-FT1L500DEME) **完売しました。**

ドライブ

※ドライブ1台に付き1本必要

Fibreケーブル(LCコネクタ-LCコネクタ)  
(GV-LT1LL02NA) [2m] ¥14,000※  
(GV-LT1LL05NA) [5m] ¥15,000※  
(GV-LT1LL15NA) [15m] ¥19,000  
(GV-LT1LL50NA) [50m] ¥100,000  
(GV-LT1LL100NA) [100m] ¥150,000  
※同一ラック内のみ接続可

LTO Ultrium4 ドライブ(4GbpsFC)  
(800GB, 120MB/s)  
(GV-FT1L500LT4) **完売しました。**

カートリッジセル拡張モジュール(ラックマウント:8U):最大4モジュールまで  
(搭載スロット120スロット)  
(GV-FT1L500CEME) **完売しました。**

### 【LTO4カートリッジ】

手配形名	価格	スロット数	ラベル表示文字(十進数)	備考
GV-FT1LT4TP50	¥1,500,000	50巻	000001 ~ 000050	LTO Ultrium4 非圧縮時: 800GB
GV-FT1LT4TP100	¥3,000,000	100巻	000001 ~ 000100	
GV-FT1LT4TP150	¥4,500,000	150巻	000001 ~ 000150	
GV-FT1LT4TP200	¥6,000,000	200巻	000001 ~ 000200	
GV-FT1LT4TP250	¥7,500,000	250巻	000001 ~ 000250	
GV-FT1LT4TP300	¥9,000,000	300巻	000001 ~ 000300	
GV-FT1LT4TP350	¥10,500,000	350巻	000001 ~ 000350	
GV-FT1LT4TP400	¥12,000,000	400巻	000001 ~ 000400	
GV-FT1LT4TP450	¥13,500,000	450巻	000001 ~ 000450	
GV-FT1LT4TP500	¥15,000,000	500巻	000001 ~ 000500	
GV-FT1LT4TP550	¥16,500,000	550巻	000001 ~ 000550	
GV-FT1LT4TP600	¥18,000,000	600巻	000001 ~ 000600	

<システム装置および  
内蔵オプション編>  
・プロセッサ・メモリ  
・拡張ボード・内蔵デバイス等

外付けオプション編

<ラックキャビネット編>  
・ラック・ディスプレイ(ラックタイプ用)  
・UPS(ラックタイプ用)

システム装置

【光ケーブル】での単体接続・FC直結接続】LTO5ドライブ(8GbpsFC)搭載モデル

FCスイッチ経由による接続は個別見積となります。

Fibre ケーブル(LC コネクタ-LC コネクタ)  
(GV-LT1LL02NA) [2m] ¥14,000※  
(GV-LT1LL05NA) [5m] ¥15,000※  
(GV-LT1LL15NA) [15m] ¥19,000  
(GV-LT1LL50NA) [50m] ¥100,000  
(GV-LT1LL100NA) [100m] ¥150,000  
※同一ラック内のみ接続可  
・Fibre ケーブルは L18/500 本体(ロボット部)1本+ドライブ数分必要です。

大型テープライブラリ装置  
基本モジュール(ラックマウント:8U)  
(GV-FT1L500EM5OLA) **完売しました。**

最小構成  
・2ドライブ固定  
・49スロット  
・非圧縮時記憶容量:  
LTO Ultrium5:73.5TB

最大構成  
・2~18ドライブまで搭載可  
・529スロット  
・非圧縮時記憶容量:  
LTO Ultrium5:793.5TB(529スロット時)

下記機能を使用する場合別途ソリューションが必要になります。  
・ライブラリ論理分割機能  
・ロボット制御バス冗長接続機能

オプション選択 (必須ではありません)

ドライブ拡張モジュール(ラックマウント:8U):最大4モジュールまで  
(搭載ドライブベイ→4ドライブ,搭載スロット→84スロット)  
(GV-FT1L500DEME) **完売しました。**

ドライブ

※ドライブ1台につき1本必要

Fibre ケーブル(LC コネクタ-LC コネクタ)  
(GV-LT1LL02NA) [2m] ¥14,000※  
(GV-LT1LL05NA) [5m] ¥15,000※  
(GV-LT1LL15NA) [15m] ¥19,000  
(GV-LT1LL50NA) [50m] ¥100,000  
(GV-LT1LL100NA) [100m] ¥150,000  
※同一ラック内のみ接続可

LTO Ultrium5 ドライブ(8GbpsFC)  
(1.5TB, 140MB/s)  
(GV-FT1L500LT5) **完売しました。**

カートリッジセル拡張モジュール(ラックマウント:8U):最大4モジュールまで  
(搭載スロット→120スロット)  
(GV-FT1L500CEME) **完売しました。**

【LTO5カートリッジ】

手配形名	価格	スロット数	ラベル表示文字(十進数)	備考
GV-FT1LT5TP50	¥2,000,000	50巻	000001 ~ 000050	LTO Ultrium5 非圧縮時:1.5TB
GV-FT1LT5TP100	¥4,000,000	100巻	000001 ~ 000100	
GV-FT1LT5TP150	¥6,000,000	150巻	000001 ~ 000150	
GV-FT1LT5TP200	¥7,600,000	200巻	000001 ~ 000200	

- ・大型テープライブラリ装置L18/500の価格、構成については、「●大型テープライブラリ装置及びファイバチャネルスイッチ接続に関する問い合わせ先」までお問い合わせ下さい。
- ・サポートOS:下記サイトにて確認願います。  
[http://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products\\_list/tape/others/l18\\_500/index.html](http://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products_list/tape/others/l18_500/index.html)  
上記OSのバックアップ・アプリケーション・プログラムサポートについては、お問い合わせください。
- ・本装置でバックアップを行う際は、必ずバックアップアプリケーションプログラムをご使用ください。
- ・本構成においてVeritas社製バックアップアプリケーション(NetBackup)を使用の場合は、構成確認についてお問い合わせ下さい。
- ・本装置のファイバチャネルインターフェースに関する注意事項は、お問い合わせ願います。
- ・FCスイッチ接続時、Fabricモードのみをサポートします。(Quick-Loopモード非サポート)
- ・大型テープライブラリ装置は、カートリッジにバーコードラベルを貼っておく必要があります。バーコードラベル付きカートリッジを手配するか、バーコードラベルを別途購入してください。
- ・大型テープライブラリ装置には、LTOカートリッジを標準添付しておりません。別途LTOカートリッジを購入ください。
- ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムズより御購入ください。

大型テープライブラリ装置の設置環境について

- ・安定したバックアップ業務を行うためには、装置の設置場所を十分に考慮してください。特に、以下のような場所に装置を設置する場合は注意が必要です。
- ・空調機器の吹出口、他機器の排熱口、床通風孔のそばに装置を置かないでください。風の影響でホコリが装置内に混入、ドライブ・ヘッドに付着するとドライブ・ヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。
- ・コピー機やページプリンタ、ラインプリンタの近くに装置を設置しないでください。コピー機やページプリンタから排出されるホコリ排気やラインプリンタから発生する紙粉がドライブ・ヘッドに付着するとドライブ・ヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。また、コピー機やページプリンタから排出されるホコリ排気やラインプリンタから発生する紙粉がテープに付着すると、バックアップがエラーになる場合があります。
- ・設置場所の床表面には、カーペットを使わないでください。カーペットの繊維がほつれてドライブ内に侵入しドライブ・ヘッドに付着すると、ドライブ・ヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。
- ・超音波加湿器のある部屋には装置を設置しないでください。超音波加湿器から発生する塩素粉塵がドライブ・ヘッドに付着するとドライブ・ヘッドが故障し、バックアップがエラーになる場合があります。また、超音波加湿器から発生する塩素粉塵がテープに付着すると、テープに損傷をあたえバックアップがエラーになる場合があります。
- ・装置に近くでは静電防止スプレーや芳香剤を使わないでください。静電防止スプレーや芳香剤の薬剤がドライブやテープ表面に付着し、バックアップがエラーになる場合があります。

<システム装置および  
内蔵オプション編>  
・プロセッサ・メモリー  
・拡張ボード・内蔵デバイス等

外付けオプション編

<ラックキャビネット編>  
・ラック・ディスプレイ(ラックタイプ用)  
・UPS(ラックタイプ用)

システム装置

2016年9月30日販売完了

表記の価格は、希望小売価格(税別)です。

## 大型テープライブラリ装置 L20/300

【[光ケーブル]での単体接続:FC接続】LTO5ドライブ(8GbpsFC)搭載モデル

Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012環境では、ARCserve  
r16.5又はJP1/VERITAS Backup Exec 2014のみでのサポートとな  
ります。

Fibre ケーブル(LC コネクタ-LC コネクタ)  
(GV-LT1LL02NA) [2m] ¥14,000※  
(GV-LT1LL05NA) [5m] ¥15,000※  
(GV-LT1LL15NA) [15m] ¥19,000  
(GV-LT1LL50NA) [50m] ¥100,000  
(GV-LT1LL100NA) [100m] ¥150,000  
※同一ラック内のみ接続可  
・Fibre ケーブルはドライブ数分必要です。

### Fibre Channelボード経由接続構成



大型テープライブラリ装置  
基本モジュール(ラックマウント:3U)  
(GV-FT1L300BM30L)  
¥6,500,000  
最小構成(ラックマウント:3U)  
・1~2 ドライブまで搭載可  
・30 スロット  
・非圧縮時記憶容量:  
LTO Ultrium5:45TB  
最大構成(ラックマウント:21U)  
・1~20 ドライブまで搭載可  
・300 スロット  
・非圧縮時記憶容量:  
LTO Ultrium5:450TB(300 スロット  
時)

### オプション選択 (必須ではありません)

拡張モジュール【電源付き】(ラックマウント:2U):最大9モジュールまで  
(搭載ドライブベイ→2ドライブ, 搭載スロット→30スロット)  
(GV-FT1L300EMPS) ¥1,200,000

### ドライブ

※ドライブ1台に付き1本必要

Fibre ケーブル(LC コネクタ-LC コネクタ)  
(GV-LT1LL02NA) [2m] ¥14,000※  
(GV-LT1LL05NA) [5m] ¥15,000※  
(GV-LT1LL15NA) [15m] ¥19,000  
(GV-LT1LL50NA) [50m] ¥100,000  
(GV-LT1LL100NA) [100m] ¥150,000  
※同一ラック内のみ接続可

LTO Ultrium5 ドライブ(8GbpsFC)  
(1.5TB, 140MB/s)  
(GV-FT1L300LT5L) ¥3,200,000

拡張モジュール(ラックマウント:2U):最大9モジュールまで  
(搭載スロット→30スロット)  
(GV-FT1L300EM) ¥1,000,000

### 【LTO5カートリッジ】

手配形名	価格	スロット数	ラベル表示文字(十進数)	備考
GV-FT1LT5TP30	¥1,200,000	30巻	000001 ~ 000030	LTO Ultrium5 非圧縮時:1.5TB
GV-FT1LT5TP50	¥2,000,000	50巻	000001 ~ 000050	
GV-FT1LT5TP100	¥4,000,000	100巻	000001 ~ 000100	
GV-FT1LT5TP150	¥6,000,000	150巻	000001 ~ 000150	
GV-FT1LT5TP200	¥7,600,000	200巻	000001 ~ 000200	

<システム装置および  
内蔵オプション編>  
・プロセッサ・メモリー  
・拡張ボード・内蔵デバイス等

外付けオプション編

<ラックキャビネット編>  
・ラック・ディスプレイ(ラックタイプ用)  
・UPS(ラックタイプ用)

システム装置

・Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012環境では、  
ARCserve r16.5又はJP1/VERITAS Backup Exec 2014のみ  
でのサポートとなります。

【光ケーブル】での単体接続:FC接続】LTO6ドライブ(8GbpsFC)搭載モデル

Fibre ケーブル(LC コネクタ-LC コネクタ)  
(GV-LT1LL02NA) [2m] ¥14,000※  
(GV-LT1LL05NA) [5m] ¥15,000※  
(GV-LT1LL15NA) [15m] ¥19,000  
(GV-LT1LL50NA) [50m] ¥100,000  
(GV-LT1LL100NA) [100m] ¥150,000  
※同一ラック内のみ接続可  
・Fibre ケーブルはドライブ数分必要です。

Fibre Channelボード経由接続構成



大型テープライブラリ装置  
基本モジュール(ラックマウント:3U)  
(GV-FT1L300BM30Q)  
¥7,140,000  
最小構成(ラックマウント:3U)  
・1~2 ドライブまで搭載可  
・30 スロット  
・非圧縮時記憶容量:  
LTO Ultrium6: 75TB  
最大構成(ラックマウント:21U)  
・1~20 ドライブまで搭載可  
・300 スロット  
・非圧縮時記憶容量:  
LTO Ultrium6: 750TB (300 スロット  
時)

オプション選択 (必須ではありません)

拡張モジュール【電源付き】(ラックマウント:2U):最大9モジュールまで  
(搭載ドライブベイ→2ドライブ、搭載スロット→30スロット)  
(GV-FT1L300EMPS) ¥1,200,000

ドライブ

※ドライブ1台につき1本必要

Fibre ケーブル(LC コネクタ-LC コネクタ)  
(GV-LT1LL02NA) [2m] ¥14,000※  
(GV-LT1LL05NA) [5m] ¥15,000※  
(GV-LT1LL15NA) [15m] ¥19,000  
(GV-LT1LL50NA) [50m] ¥100,000  
(GV-LT1LL100NA) [100m] ¥150,000  
※同一ラック内のみ接続可

LTO Ultrium6 ドライブ(8GbpsFC)  
(2.5TB, 160MB/s)  
(GV-FT1L300LT6Q) ¥3,840,000

拡張モジュール(ラックマウント:2U):最大9モジュールまで  
(搭載スロット→30スロット)  
(GV-FT1L300EM) ¥1,000,000

【LTO6カートリッジ】

手配形名	価格	スロット数	ラベル表示文字(十進数)	備考
GV-FT1LT6TP30	¥1,500,000	30巻	000001 ~ 000030	LTO Ultrium6 非圧縮時: 2.5TB
GV-FT1LT6TP60	¥3,000,000	60巻	000001 ~ 000060	
GV-FT1LT6TP90	¥4,500,000	90巻	000001 ~ 000090	
GV-FT1LT6TP120	¥6,000,000	120巻	000001 ~ 000120	
GV-FT1LT6TP150	¥7,500,000	150巻	000001 ~ 000150	
GV-FT1LT6TP180	¥9,000,000	180巻	000001 ~ 000180	
GV-FT1LT6TP210	¥10,500,000	210巻	000001 ~ 000210	
GV-FT1LT6TP240	¥12,000,000	240巻	000001 ~ 000240	
GV-FT1LT6TP270	¥13,500,000	270巻	000001 ~ 000270	
GV-FT1LT6TP300	¥15,000,000	300巻	000001 ~ 000300	

<システム装置および内蔵オプション編>  
 プロセッサ・メモリー  
 拡張ボード・内蔵デバイス等

外付けオプション編

<ラックキャビネット編>  
 ・ラック・ディスプレイ(ラックタイプ用)  
 ・UPS(ラックタイプ用)

システム装置

・Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012環境では、ARCserve r16.5又はJP1/VERITAS Backup Exec 2014のみでのサポートとなります。

【[光ケーブル]での単体接続:FC接続】LTO7ドライブ(8GbpsFC)搭載モデル

Fibre ケーブル(LC コネクタ-LC コネクタ)  
 (GV-LT1LL02NA) [2m] ¥14,000※  
 (GV-LT1LL05NA) [5m] ¥15,000※  
 (GV-LT1LL15NA) [15m] ¥19,000  
 (GV-LT1LL50NA) [50m] ¥100,000  
 (GV-LT1LL100NA) [100m] ¥150,000  
 ※同一ラック内のみ接続可  
 ・Fibre ケーブルはドライブ数分必要です。

Fibre Channelボード経由接続構成



大型テープライブラリ装置  
 基本モジュール(ラックマウント:3U)  
 (GV-FT1L300BM30S)  
 ¥8,100,000  
 最小構成(ラックマウント:3U)  
 ・1~2 ドライブまで搭載可  
 ・30 スロット  
 ・非圧縮時記憶容量:  
 LTO Ultrium7:180TB  
 最大構成(ラックマウント:21U)  
 ・1~20 ドライブまで搭載可  
 ・300 スロット  
 ・非圧縮時記憶容量:  
 LTO Ultrium7:1800TB(300 スロット  
 時)

オプション選択 (必須ではありません)  
 拡張モジュール【電源付き】(ラックマウント:2U):最大9モジュールまで  
 (搭載ドライブベイ→2ドライブ、搭載スロット→30スロット)  
 (GV-FT1L300EMPS) ¥1,200,000

ドライブ  
 ※ドライブ1台に付き1本必要  
 Fibre ケーブル(LC コネクタ-LC コネクタ)  
 (GV-LT1LL02NA) [2m] ¥14,000※  
 (GV-LT1LL05NA) [5m] ¥15,000※  
 (GV-LT1LL15NA) [15m] ¥19,000  
 (GV-LT1LL50NA) [50m] ¥100,000  
 (GV-LT1LL100NA) [100m] ¥150,000  
 ※同一ラック内のみ接続可

LTO Ultrium7 ドライブ(8GbpsFC)  
 (6.0TB, 300MB/s)  
 (GV-FT1L300LT7S) ¥4,800,000

拡張モジュール(ラックマウント:2U):最大9モジュールまで  
 (搭載スロット→30スロット)  
 (GV-FT1L300EM) ¥1,000,000

【LTO7カートリッジ】

手配形名	価格	スロット数	ラベル表示文字(十進数)	備考
GV-FT1LT7TP30	¥1,800,000	30巻	000001 ~ 000030	LTO Ultrium7 非圧縮時: 6.0TB
GV-FT1LT7TP60	¥3,600,000	60巻	000001 ~ 000060	
GV-FT1LT7TP90	¥5,400,000	90巻	000001 ~ 000090	
GV-FT1LT7TP120	¥7,200,000	120巻	000001 ~ 000120	
GV-FT1LT7TP150	¥9,000,000	150巻	000001 ~ 000150	
GV-FT1LT7TP180	¥10,800,000	180巻	000001 ~ 000180	
GV-FT1LT7TP210	¥12,600,000	210巻	000001 ~ 000210	
GV-FT1LT7TP240	¥14,400,000	240巻	000001 ~ 000240	
GV-FT1LT7TP270	¥16,200,000	270巻	000001 ~ 000270	
GV-FT1LT7TP300	¥18,000,000	300巻	000001 ~ 000300	

<システム装置および  
内蔵オプション編>

・プロセッサ・メモリ  
・拡張ボード・内蔵デバイス等

外付けオプション編

<ラックキャビネット編>

・ラック・ディスプレイ(ラックタイプ用)  
・UPS(ラックタイプ用)

## L20/300 LTOライブラリ装置 (FC)に関する注意事項

- ・大型テープライブラリ装置L20/300の価格、構成については、「●大型テープライブラリ装置に関する問い合わせ先」までお問い合わせ下さい。
  - ・ラックキャビネットへの搭載時、最下段(各1U)は搭載禁止。
  - ・本装置にスタンダアロタイプはありません。必ずラックに搭載してください。
  - ・基本モジュールは必ず本装置の最上段に搭載してください。
  - ・上から基本モジュール、拡張モジュール(電源付き)、拡張モジュール(電源なし)の順に搭載してください。入れ換え不可です。
  - ・LTOドライブを増設する場合は、上部から連続して搭載してください。
  - ・HA8000側に搭載するFCボードの必要なポート数は、テープライブラリ装置のドライブ1台あたり1ポートです。
  - ・FCスイッチは、弊社製品のみサポートとなります。
  - ・本装置のファイバチャネルインタフェースに関する注意事項は、お問い合わせください。
  - ・本装置をOSコマンド(Linuxコマンド:mt等)での使用は、非サポートとなります。
  - ・サポートOS: 右記サイトにて確認願います。 [http://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products\\_list/tape/others/L20\\_300/index.html](http://www.hitachi.co.jp/products/it/server/peripherals/products_list/tape/others/L20_300/index.html)  
上記OSのバックアップ・アプリケーション・プログラムサポートについては、お問い合わせください。
  - ・本装置でバックアップを行う際は、必ずバックアップアプリケーションプログラムをご使用ください。
  - ・本構成においてVeritas社製バックアップアプリケーション(NetBackup)を使用の場合は、構成確認についてお問い合わせ下さい。
  - ・大型テープライブラリ装置は、カートリッジにバーコードラベルを貼っておく必要があります。バーコードラベル付きカートリッジを手配するか、バーコードラベルを別途購入してください。
  - ・大型テープライブラリ装置には、LTOカートリッジを標準添付しておりません。別途LTOカートリッジを購入ください。
  - ・LTOカートリッジを追加手配する場合は、消耗品扱いで、日立システムズより御購入ください。
  - ・同一ライブラリ装置に異なる世代のデータカートリッジを混在して搭載することはできません。バックアップアプリケーションプログラムが対応している必要があるため、対応の可否につきましては、お問い合わせください。
  - ・LTO Ultrium4/LTO Ultrium5/LTO Ultrium6/LTO Ultrium7ドライブにはデータを暗号化して媒体に書き込む暗号化機能があります。暗号化機能については、各ドライブで互換性のあるLTO Ultrium4/LTO Ultrium5/LTO Ultrium6/LTO Ultrium7カートリッジをそれぞれ利用してください。(但し、特定のソフトウェア要件があります。) また、暗号化機能を利用する場合は、バックアップ・アプリケーションプログラムが暗号化機能に対応している必要があります。バックアップアプリケーションの暗号化対応については、(ITプロ)ソフトにお問い合わせください。
  - ・LAN接続について  
装置の設定変更時に使用するLANポートは、以下のPoE(\*)規格に対応していません。
    - ・PoE: IEEE 802.3af
    - ・PoE+: IEEE 802.3at
    - ・現時点より将来的に新たに標準化されるPoE規格\*PoE(Power over Ethernet)とは、LANスイッチングインフラストラクチャが、イーサネットの銅線ケーブルを介して、受電側デバイスに電源を供給する機能のことです。
- 本LTOライブラリ装置のイーサネット接続において、PoE対応のLANスイッチ経由にて接続した場合ライブラリのLANポートが故障することがあります。PoE対応のLANスイッチは御使用にならないようお願い致します。尚、PoE対応のLANスイッチは、一般的には電源を得るのが困難な場所に配置された機器に対して、電力を供給することを目的に使用するものであり、これに対し、本LTOライブラリ装置はラック内のPDUより電力の供給を受ける仕様となっています。また、本LTOライブラリ装置はPoEから受電される電力で動作する仕様にはなっておりません。以上のことから、本LTOライブラリ装置に対しPoE対応のLANスイッチは必要ありません。

- ・LTO 7ドライブを16Gbps FCスイッチへ接続するときの注意事項  
次のFCスイッチへ接続する際は、LTO 7ドライブを接続するFCスイッチのポートに対して下記記載の設定を行う必要があります。

### 対象装置

LTOライブラリ : GV-FT1L300BM30S/FT1L300LT7S  
16Gbps FCスイッチ : HT-4990-SW6505/SW6505Q/SW6510V/SW6510VQ  
上記以外の16Gbps FCスイッチの設定要否は、別途お問い合わせください。

### 設定内容

FCスイッチの取扱説明書の「指定ポートのnon-DFE設定を変更する」を参照し、以下を実施します。

①LTO 7接続ポートの接続速度を8Gbpsに設定する。

②LTO 7接続ポートのnon-DFE設定を有効にする。

(補足)

- ・2018年3月以前のFCスイッチの取扱説明書には「指定ポートのnon-DFE設定を変更する」の記載がありません。本記載が無い場合は、別途お問い合わせください。
- ・本設定が可能なFCスイッチのファームウェアバージョンは7.1.2b3以降です。それ以前のファームウェアでご使用の場合は、別途お問い合わせください。

<システム装置および  
内蔵オプション編>  
・プロセッサ・メモリー  
拡張ボード・内蔵デバイス等

外付けオプション編

<ラックキャビネット編>  
・ラック・ディスプレイ(ラックタイプ用)  
・UPS(ラックタイプ用)

対応表

		L18/500 LT04ドライ ブ搭載モデ ル	L18/500 LT05ドライ ブ搭載モデ ル	L20/300 LT05ドライ ブ搭載モデ ル	L20/300 LT06ドライ ブ搭載モデ ル	L20/300 LT07ドライ ブ搭載モデ ル
標準モデル	RS440 xL1	○	○	○	○	
	RS440 xL2	○	○	○	○	
	TS10-h xM, TS20 xM, RS110-h xM, RS210 xM, RS210-h xM			○	○	
	RS220 xM, RS220-s xM, RS220-h xM	○	○	○	○	
	RS440 xM			○	○	
	TS10-h xM1, TS20 xM1, RS110-h xM1, RS210 xM1, RS210-h xM1			○	○	
	RS220 xM1, RS220-s xM1, RS220-h xM1	○	○	○	○	
	TS10-h xM2, TS20 xM2, RS110-h xM2, RS210 xM2, RS220 xM2, RS220-s xM2, RS210-h xM2, RS220-h xM2, NS220 xM2, NS220-s xM2			○	○	
	TS20 xN, RS210 xN, RS220 xN, RS440 xN, RS110 xN			○	○	
	RS110 xN, RS110 xN1			○	○	○
	RS210 xN1, RS220 xN1, NS220 xN1			○	○	
	RS440 xN1			○	○	○
	NS220 xN2			○	○	
	RS210 xN2, RS220 xN2, NS220 xN2, TS20 xN2			○	○	○
長期保守対応モデ ル	RS110 xM1			○	○	
	TS20 xN, RS210 xN, RS220 xN, RS110 xN			○	○	
	RS110 xN, RS110 xN1			○	○	○
	RS210 xN1, RS220 xN1			○	○	
	RS210 xN2, RS220 xN2, TS20 xN2			○	○	○

接続構成対応表

		SASボード経由	FCボード経由
標準モデル	RS110 xM	○	
	RS440 xM	○	○
	RS110 xM1	○	
	TS10-h xM2, TS20 xM2, RS110-h xM2, RS210 xM2, RS220 AM2, RS220-s xM2, RS210-h xM2, RS220-h xM2	○	○
	NS220 xM2, NS220-s xM2		○
	TS20 xN, RS210 xN, RS220 xN, RS440 xN	○	○
	RS110 xN	○	
	RS210 xN1, RS220 xN1, NS220 xN1, RS440 xN1	○	○
	RS210 xN2, RS220 xN2, NS220 xN2, TS20 xN2	○	○
	長期保守対応モデ ル	TS20 xN, RS210 xN, RS220 xN	○
RS210 xN1, RS220 xN1, TS20 xN2		○	○